

2025年8月28日

明豊エンタープライズ、新築1棟投資用賃貸マンション 新ブランド「LOS ARCOS」の外観デザインとロゴが決定 ～スペイン建築に着想を得たデザインで上質さと温かみを表現～



第1弾物件の「LOS ARCOS 千駄木」※

東京23区を中心に200棟を超える“新築1棟投資用賃貸住宅”の供給を行う株式会社明豊エンタープライズ（東京都目黒区：代表取締役 矢吹 満、以下「明豊エンタープライズ」）は、新築1棟投資用賃貸マンションの新ブランド「LOS ARCOS（ロスアルコス）」の外観デザイン・ブランドロゴを初公開いたします。「EL FARO（エルファーロ）」「MIJAS（ミハス）」に続く第3のシリーズである「LOS ARCOS（ロスアルコス）」は、その第1弾物件として2026年3月、東京都文京区の千駄木において竣工する予定です。

■シリーズ最大規模「LOS ARCOS（ロスアルコス）」誕生の背景

明豊エンタープライズは、これまで200棟を超える“新築1棟投資用賃貸住宅”を展開してきた実績の中で、「高級感のあるデザインを持ち、エレベーターやバルコニーを完備した物件がほしい」というお声を多数いただいていた。こうしたお客様の声に真摯に向き合い、より上質で快適な暮らしを提供したい、新たな選択肢を届けたい、という思いから新しいブランド「LOS ARCOS（ロスアルコス）」は誕生しました。

「LOS ARCOS（ロスアルコス）」は、スペイン語で“アーチ”を意味し、その曲線の美しさから「つながり」や「架け橋」を象徴しています。明豊エンタープライズが展開してきた「EL FARO（エルファー

<本件に関する プレスお問い合わせ先>

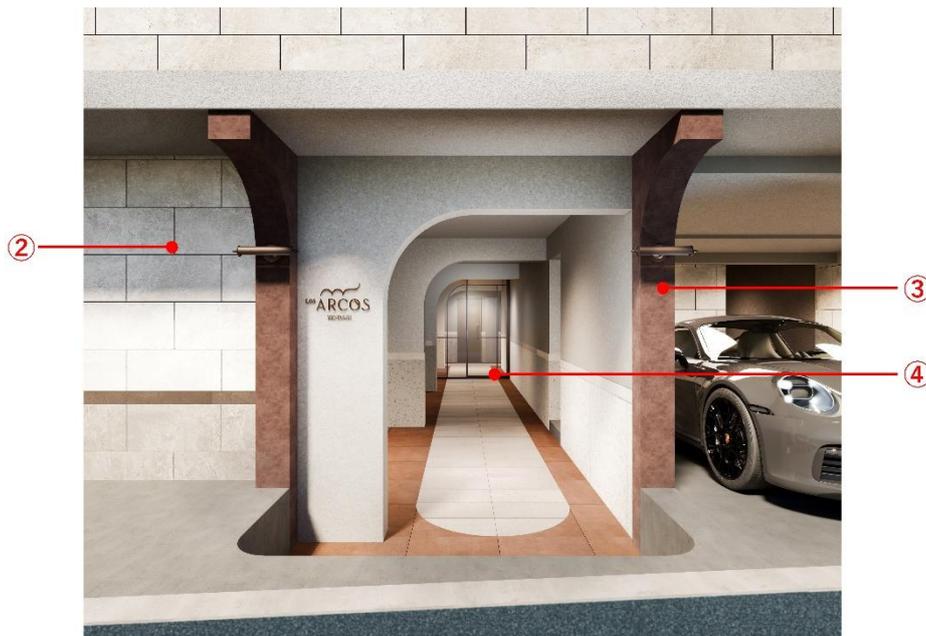
株式会社明豊エンタープライズ 広報：白井、花村、宮下 TEL：03-6699-7660 E-mail：media@meiho-est.co.jp

ロ)」「MIJAS (ミハス)」に続き、本ブランドもスペインをモチーフにしたデザインコンセプトを採用。「LOS ARCOS (ロスアルコス)」は、スペイン建築に見られるアーチ型のデザインを随所に取り入れ、入居者と物件をつなぐ“橋渡し”となる空間を目指しています。

RC造・4階建て以上、エレベーター・バルコニー完備のハイクラス仕様で、「EL FARO (エルファール)」約5～10億円、「MIJAS (ミハス)」約3億円よりもさらに上の、約10～15億円を想定価格帯とした新築1棟投資用賃貸マンションです。

※掲載の外観パースは計画段階のものであり、実際とは異なる場合があります。

■スペイン建築の伝統美と現代的な設計を融合させた外観デザイン



「LOS ARCOS 千駄木」エントランス イメージ

① 全体装飾

サグラダ・ファミリアなどのガウディ建築に見られるアーチや梁の構造美をベースに、現代的なアレンジを加えました。自然光や照明がつくる陰影により、柔らかく立体的な外観を演出しています。

② 1階壁面

ブロンズ、ベージュ、クリーム色の3色を使い分けた温かみのあるカラーリング。スペインの伝統的な建築様式をベースにしつつも、親しみやすさと上質さを併せ持つ印象に仕上げました。

③ ハーフアーチ型アーム

建物の随所にハーフアーチ型のデザインを採用。エッジの効いたシャープさを持ちつつ、素材感や光を活かすことで空間に温もりと柔らかさを与えています。

④ エントランスエリア

スペインの田舎の別荘「マシア」スタイルを現代的に解釈。ウッドやブリック、テラコッタタイルなどを採用し、訪れる人をやさしく迎え入れる温もりある空間を実現しました。

<本件に関する プレスお問い合わせ先>

株式会社明豊エンタープライズ 広報：白井、花村、宮下 TEL：03-6699-7660 E-mail：media@meiho-est.co.jp

■ 「LOS ARCOS (ロスアルコス)」 ロゴに込めたメッセージ



「LOS ARCOS (ロスアルコス)」のロゴデザインはブランドが持つ“上質さ”と“つながり”の思想を、視覚的に洗練された形で表現しています。

上部に配されたマークは、ブランド名の由来でもある“アーチ”をモチーフにデザインされており、“繋がり”や“架け橋”としての意味を込めています。特に右端が跳ね上がるように伸びるラインは、これから先の新たなつながりへの期待や、成長していく姿勢を象徴しています。

フォントは、上品でやわらかな印象のイタリック系を採用し、ブランドの高級感を演出。また「0」の中にはハーフアーチをイメージしたデザインが組み込まれており、全体のコンセプトとの一体感を持たせています。

■ 明豊エンタープライズ 執行役員事業企画室長 杉本 圭司 コメント



「LOS ARCOS」は、お客様から寄せられた「より上質で快適な暮らし」を求める声に、私たちが誠実に向き合った結果、誕生したブランドです。

これまでのシリーズで大切にしてきたスペイン建築の美しさを継承しつつ、今回は“アーチ”というデザインを象徴的に用いることで、建物と入居者様との「つながり」を表現したいと考えました。特に外観においては、温かみのある3色のタイルを使い分けたり、エントランスにウッドやテラコッタタイルを配したりすることで、帰宅された入居者様を優しく迎え入れるような、温もりあふれる空間を目指しました。

デザイン面での高級感はもちろん、エレベーターやバルコニーを全戸に完備することで、実際の生活における快適性も追求しています。この物件が、東京の洗練された街並みに新たな彩りを加え、所有者の皆様には資産価値の向上を、そして入居者様には心豊かな暮らしを提供できることを願っています。

なお、「LOS ARCOS (ロスアルコス)」の竣工後には、実際の外観写真やエントランス、内装写真などをあらためて公開する予定です。続報にぜひご期待ください。

■ 「LOS ARCOS 千駄木」物件概要

名称：LOS ARCOS 千駄木
所在：文京区千駄木 2-17-6
交通：千代田線「千駄木」駅 徒歩4分
延床面積：1104.07 m²
階数：地上4階
総戸数：29戸
間取り：1DK21戸、1LDK1戸、2DK7戸
竣工日：2026年3月中旬
入居開始日：未定
表面利回り（想定）：4.3%

<本件に関する プレスお問い合わせ先>

株式会社明豊エンタープライズ 広報：白井、花村、宮下 TEL：03-6699-7660 E-mail：media@meiho-est.co.jp

■明豊エンタープライズについて

明豊エンタープライズは、創業 57 年、物造りにこだわった信頼と実績の東証上場デベロッパーとして、東京 23 区を中心に 200 棟を超える“新築 1 棟投資用賃貸住宅”を供給しています。一生涯のお付き合いと次世代に受け継ぐ想いを大切にしております。

当社が提供する新築 1 棟投資用賃貸マンション「EL FARO (エルファーロ)」、 「LOS ARCOS (ロスアルコス)」、新築 1 棟投資用賃貸アパート「MIJAS (ミハス)」は資産価値の下がりにくい城南・城西地区を中心に展開しております。売却価格は「MIJAS (ミハス)」は 3 億円前後、「EL FARO (エルファーロ)」は 5 億円～10 億円前後、「LOS ARCOS (ロスアルコス)」は 10～15 億円前後。全シリーズで平均稼働率約 97.95%(2025 年 7 月末時点)、優れた立地条件と魅力的なデザイン、上質な設備・仕様で高稼働・長期間稼働を実現すると共に、資産防衛、相続税対策に有効な安定的投資用商品としてお客様にご支持をいただいております。



※「EL FARO(エルファーロ)」シリーズ



※「MIJAS (ミハス)」シリーズ

代表者：代表取締役 矢吹 満

本社：東京都目黒区目黒 2-10-11 目黒山手プレイス 4F, 5F, 9F

設立：1968 年 9 月 9 日

ホームページ：<https://meiho-est.com/>

事業内容：不動産開発事業

<本件に関する プレスお問い合わせ先>

株式会社明豊エンタープライズ 広報：白井、花村、宮下 TEL：03-6699-7660 E-mail：media@meiho-est.co.jp